

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 24 年 6 月 7 日 (2012.6.7)

【公開番号】特開 2011-28943 (P2011-28943A)

【公開日】平成 23 年 2 月 10 日 (2011.2.10)

【年通号数】公開・登録公報 2011-006

【出願番号】特願 2009-172055 (P2009-172055)

【国際特許分類】

H 0 5 B 41/24 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 41/24 K

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 4 月 17 日 (2012.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 8】

【図 1】本発明の一実施例としてのプロジェクターを示す説明図。

【図 2】光源装置の構成を示す説明図。

【図 3】本実施形態に係る放電灯点灯装置の回路図の一例。

【図 4】本実施形態の制御部の構成について説明するための図。

【図 5】図 5 (A) 乃至図 5 (D) は、放電灯に供給する駆動電流の極性と電極の温度との関係を示す説明図。

【図 6】図 6 (A) 及び図 6 (B) は、第 1 区間及び第 2 区間について説明するための図。

【図 7】図 7 (A) は、第 1 区間における駆動電流 I の波形例、図 7 (B) は、第 2 区間における駆動電流 I の波形例を示すタイミングチャート。

【図 8】図 8 (A) は、直流駆動処理を行う期間及び交流駆動処理を行う期間の長さの時間的な変化、図 8 (B) は、周波数及びサイクル数の時間的な変化、図 8 (C) は、陽極期間の比率の時間的な変化を表すグラフ。

【図 9】図 9 (A) は、直流駆動処理を行う期間及び交流駆動処理を行う期間の長さの時間的な変化、図 9 (B) は、周波数及びサイクル数の時間的な変化、図 9 (C) は、陽極期間の比率の時間的な変化を表すグラフ。

【図 10】図 10 (A) は、直流駆動処理を行う期間及び交流駆動処理を行う期間の長さの時間的な変化、図 10 (B) は、周波数及びサイクル数の時間的な変化、図 10 (C) は、陽極期間の比率の時間的な変化を表すグラフ。

【図 11】本実施の形態に係るプロジェクターの回路構成の一例を示す図。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 3】

放電灯点灯装置 10 は、電力制御回路 20 を含む。電力制御回路 20 は、放電灯 90 に供給する駆動電力を生成する。本実施形態においては、電力制御回路 20 は、直流電源 80 からの電力を入力とし、当該入力電圧を降圧して直流電流 I_dを出力するダウンチョッ

パー回路で構成されている。